

第 2 課

ヨハネの福音書 第 2 章

この課であなたが学ぶことは……

カナの婚礼

イエスの宮参り

すべての人を知るイエス

カナの婚礼

ヨハネの福音書 2 : 1 ~ 12 を読んで下さい。

イエスと母マリヤ、そして弟子たちは、ある婚礼に招かれました。当時の習慣に従ってぶどう酒が祝宴に出されたのですが、祝宴の最中にぶどう酒がなくなってしまいました。人々の助けとなるために常に備えておられたイエスに、母マリヤは婚礼において新郎新婦が恥をかかないために助けてあげて欲しいと求めました。彼らの必要



を満たすためには奇跡を起こされる神の力が必要でしたが、マリヤにはイエスに向かって奇跡を行うよう命じる権利はありませんでした。ただ父なる神の権限にあるのです。

奇跡が起こされるべき時は、イエスご自身がお決めになられるのではなく、父なる神の指示に従ってその機会に行なわれました。イエスは水をぶどう酒に変えて、その場の必要を満たされました。神のみ子には不可能なことはないのです。



自習のために

- 1 イエスの最初の奇跡はどのような結果をもたらしましたか。
 - 1) マリヤが自分の重要性に気がついた。
 - 2) イエスはご自分の栄光を表わされ、弟子たちはイエスを信じた。
 - 3) イエスは新郎のよい友人となった。

イエスの宮参り

ヨハネ福音書 2 : 13~22 を読んで下さい。

神の民であるイスラエルの人々は、毎年過越の祭りを祝うためにエルサレムの神殿に行きました。昔、人々を死から救った過越の小羊を記念するために、人々は小羊を犠牲として献げたのです。イスラエルの人々がエジプトで生活していた時に、死の使いが国中を訪れたとき、神がイスラエルの人々に教えられたことでした。それは

各家庭が小羊を殺し、その血を家の門柱とかもいに塗るのです。死の使いは血の塗られている家は過越して行っただけです。



これらの出来事は、新約の私たちにとって、神の小羊であるイエスが永遠

の死から私たちを救って下さることを表わすひな型であり、過越の祭りは意義深い神に対する礼拝なのです。ですから神の宮は人々が敬虔に神を礼拝するべき所でしたが、一部の商人たちがこの礼拝の場を汚していました。イエスはこの宗教を利用してお金もうけしていた商人たちを宮から追い出されたのです。

イエスのご自分を人々に示すために、しるしや奇跡をなさることを拒否されました。しるしや奇跡は、人々を苦しみから助け出す目的に用いられたものです。しかし、ご自分が神のみ子であることを示すために語られたことは、人々には理解されませんでした。それは、神はイエスの中におられたので、ご自分の体を神の宮、神殿になぞらえて話されたのです。エルサレムの神殿は人々によってこわされてしまうであろう。すなわちイエスを殺すであろう、しかし、三日後には復活されると言われたのですが、人々はイエスが何を言おうとされているかわからなかったのです。



自習のために

2 エルサレムの神殿でイエスは何をされたか。

- 1) 商人や両替人を神殿から追い出した。
- 2) 犠牲を献げた。
- 3) 神殿をこわし、再建した。

3 神殿においてイエスは何を教えられたか。

- 1) 神殿は商売する場所である。
- 2) 神殿をこわし、それを三日後に再建する。

- 3) ご自分の体を神殿にたとえられ、死んで三日後に復活すると言われた。

すべての人を知るイエス

ヨハネの福音書 2 : 23~25 を読んで下さい。

私たちがこの学習をしている理由のひとつは、イエスがどのようなお方であり、私たちのために何をなさったかを知るためです。エルサレムでは、多くの人々がイエスのなさるしるしを見て彼を信じましたが、私たちは聖書に書かれているイエスを信じようではありませんか。

多くの方は、口でイエスを信じていると言いますが、行ないがともありません。もしイエスを神のことばと信じるならば、また彼の教えられたことすべても信じるべきです。また彼の命が私たちの光であると信じるならば、彼の導くところに従って行きましょう。そしてイエスを神の小羊として信じるなら、私たちの罪のために犠牲となって下さったイエスを受け入れましょう。



自習のために

- 4 ヨハネの福音書 2 : 25 を暗誦して下さい。



正 解

自習のための答えは順番になっていません。次の質問の答えを前もって見ないためです。あなたが必要とする答えの番号を見つけ先を見ないようにして下さい。

- 1 2) イエスはご自分の栄光を表わされ、弟子たちはイエスを信じた。
- 3 3) ご自分の体を神殿にたとえられ、死んだ三日後に復活すると言われた。
- 2 1) 商人や両替人を、神殿から追い出した。